

6/29、7/6 仮愛好会 提案

12:30・受付

13:00・試走

13:30・ハロン計測

14:00・ハロンチャレンジ 1本目

・その他 計測

・ハロンチャレンジ 2本目

・その他 計測

・ハロンチャレンジ 3本目

・その他 計測

・ハロンチャレンジ 4本目

・その他 計測

・ハロンチャレンジ ラスト

1. 受付時、ハロンチャレンジするか、このタイム計測を行うか選択

2. 13:30のハロン計測(全員)を行い、クラス分け、チーム分けを行う

ハロン順位	クラス	チーム
1	A	A-1
2		A-2
3		A-3
4		A-3
5		A-2
6		A-1
7	B	B-1
8		B-2
9		B-3
10		B-3
11		B-2
12	B-1	
13	C	C-1
...		...

イベント企画:ハロンチャレンジ(仮名称)

目的:コミュニケーションをとる場を設け、交流を深める。

また、パートナーや自分の走力の分析を行い、自身の改善を目指す。

個人単体では体験できない速度域を体験し、自身の向上を促す。

通常のハロン計測後、チーム分けをする。

上位6名をAクラスとし、それより6名ずつをB,Cクラスとする。

クラス内でハロンタイム1番と6番、2番と5番、3番と4番でチームを結成させる。

・ハロンチャレンジ

2周のハロンを、チーム2名で協力して最速タイムを出して、

同クラスの他チームと最終タイムにて競う。

(助走使い捨てハロン)

ハロンチャレンジ1、2本目は同じ並びで走り、3、4本目は1、2本目と逆の並びで走る。

また、1、3本目の後は必ず打合せを設け、走りの修正を行うこと。

例: Aクラス α君、β君チーム

1本目:α君助走担当、β君掛け下ろし

2本目:打合せ後、再度α君助走担当、β君掛け下ろし。1本目より好タイムを目指す

3本目:β君助走担当、α君掛け下ろし

4本目:打合せ後、再度β君助走担当、α君掛け下ろし。3本目より好タイムを目指す

ラスト:1~4本目の中でベストと思われる組み合わせでタイム計測。

このタイムを提出し、他チームと競う。